

第653回建設技術講習会の概要



上下水道担当者必聴！業務に直結する講演や現場研修！！

○開催日：令和元年8月28日（水）～8月30日（金）

○開催場所：長野県長野市

○テーマ：上水道行政の課題・下水道行政の課題

○主な講演内容

- ・人口減少社会に向けた管路再構築と災害レジリエントな水道システム（名古屋大学 平山修久准教授）
- ・国の施策を中心的に企画立案している担当官による講演（国土交通省・厚生労働省）
- ・資源の有効活用、官民連携運営方式など、先進的な取り組み事例

（下水道）石川県、名古屋市、横須賀市 （上水道）宮城県

○現場研修

「長野県千曲川流域下水道上流処理区管理事務所（アクアパル千曲）」

「川中島水道管理事務所」、「長野市犀川浄水場」

「長野駅善光寺口駅前広場整備事業」、「長野駅周辺第二土地区画整理事業」

○交流会（参加予定講師）※今後予定が変更する場合があります

- ・名古屋大学 平山講師 ・国土交通省 吉田講師 ・厚生労働省 池田講師 ・厚生労働省 小林講師

全建発第 1 ～ 1 2 6 号
平成元年 6 月 2 8 日

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和
印省略

第 6 5 3 回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約 6 万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の貫徹に向けた取り組み、AI やロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と工事施工における合理化と安全対策など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第 6 5 3 回建設技術講習会では、上水道では、最新の上水道行政施策（水道法改正、災害対策・危機管理等）、水道施設のアセットマネジメント、IoT を活用した取り組み、水道施設の耐震化、安全な水道水の供給など、下水道では、最新の下水道行政施策、下水道施設のストックマネジメント、下水道資源の有効活用、浸水被害軽減の取り組み、i-Gesuido の推進、B-DASH プロジェクト、ICT 活用技術の推進などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和

印省略

第653回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、令和元年8月28日(水)～30日(金)、長野市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、上水道行政では、最新の上水道行政施策（水道法改正、災害対策・危機管理等）、水道施設のアセットマネジメント、I o Tを活用した取り組み、水道施設の耐震化、安全な水道水の供給等、下水道行政では、最新の下水道行政施策、下水道施設のストックマネジメント、下水道資源の有効活用、浸水被害軽減の取り組み、i-Gesuidoの推進、B-DASHプロジェクト、ICT活用技術の推進などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は長野県・長野市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
長野県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*2	—
長野県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
関東地区連合会管内の市町村に勤務*1	18,400円	2,000円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

*1 政令市職員は除く、*2 特別会員は開催県内勤務または在住の者

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※聴講のみの参加は可能です。 ※昼食の斡旋はありません。

※割引価格(2,000円)で参加の場合、取り消しはできません。

※平成30年度より「地区連割」を実施しています。

③現場研修料：7,900円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません。

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7F
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数「6.5.3」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申 込 締 切 日：令和元年8月7日(水) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	令和元年8月16日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	令和元年8月23日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は「全建CPD(継続教育)制度」及び「CPDS(予定)」の認定講習会です。

【聴講/現場】全建：8.5単位/3単位、CPDS：(未定)

講習会情報については全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

第653回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)日程 ～上水道行政及び下水道行政施策の最新情報と重要施策の具体の取り組み事例などを学ぶ～

(上水道)最新の上水道行政施策(水道法改正、災害対策・危機管理等)、水道施設のアセットマネジメント、IoTを活用した取り組み、水道施設の耐震化、安全な水道水の供給等
(下水道)最新の下水道行政施策、下水道施設のストックマネジメント、下水道資源の有効活用、浸水被害軽減の取り組み、i-Gesuidoの推進、B-DASHプロジェクト、ICT活用技術の推進等

会場 …… 【合同/2日 下水道】長野市芸術館(リサイタルホール)
【2日 上水道】 (アクトスペース)
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613 TEL026-219-3100(代)

(1日目) 開場11:40		令和元年8月28日(水) 【合同】リサイタルホール	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	長野県知事	阿部 守一
13:00		長野市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	加藤 久雄 泊 宏
13:00 }	水環境改善に向けた取り組みについて	(国研)土木研究所 水環境研究グループ	山下 洋正
14:00		水質チーム 上席研究員	
14:10 }	【地域事業の紹介①】 長野県流域下水道“ZERO”エネルギープランについて	長野県環境部生活排水課流域下水道係	河野 博和
14:40		主任	
14:40 }	【地域事業の紹介②】 長野駅善光寺口駅前広場整備事業について ～新たな長野の顔づくり～	長野市都市整備部都市政策課 課長補佐	轟 誠
15:10			
15:20 }	人口減少社会に向けた管路再構築と 災害レジリエントな水道システム	名古屋大学減災連携研究センター 准教授	平山 修久
16:50			
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (17:45～19:15(予定))		ビュッフェ居酒屋 パール スマイルホテル長野1F TEL050-5845-5452	
(2日目) 開場 9:00		8月29日(木) 【下水道部門】リサイタルホール	(敬称略)
9:40 }	下水道行政の最近の動向について	国土交通省水管理・国土保全局下水道部	吉田 敏章
10:40		下水道企画課 企画専門官	
10:50 }	名古屋市における下水道施設の浸水対策の取り組みについて	名古屋市上下水道局技術本部計画部 主幹	太田 宗由
11:50			
13:00 }	横須賀市における下水道施設のストックマネジメントの 取り組みについて	横須賀市上下水道局技術部下水道管渠課	高橋 雅之
14:00		主任	
14:10 }	石川県における下水道資源の有効活用の取り組みについて	石川県土木部都市計画課生活排水対策室	野村 博
15:10		地域排水グループ 課長補佐	
15:20 }	下水道における最新の技術開発動向について ～JS技術開発の歩みと最新動向～	日本下水道事業団技術戦略部 部長	細川 顕仁
16:20			
16:20 }	閉会のあいさつ	長野県建設技術協会 会長 (長野県建設部都市・まちづくり課 課長)	猿田 吉秀
(2日目) 開場 9:00		8月29日(木) 【上水道部門】アクトスペース	(敬称略)
9:40 }	水道行政の動向について ～水道法の改正、災害対策・危機管理への取り組み～	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課	池田 大介
10:40		課長補佐	
10:50 }	水道水質管理の最近の動向について	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課	小林 信彦
11:50		水道水質管理室 給水装置係長	
13:00 }	スマート水道メーターの最近の動向について	(公財)水道技術研究センター 調査事業部	中野 佑一
14:00		主任研究員	
14:10 }	宮城県上下水一体官民連携運営事業 (みやぎ型管理運営方式)について	宮城県企業局水道経営課	大沼 伸
15:10		技術副参事兼課長補佐(総括担当)	
15:20 }	水道事業における労働災害の防止について ～事故防止と技術の継承に向けて～	(公社)日本水道協会 工務部技術課	田口 恒夫
16:20		技術専門監	
16:20 }	閉会のあいさつ	長野市建設技術協会 会長 (長野市建設部 次長)	岩片 弘充
(3日目) 集合 8:00～		8月30日(金) 【現場研修】	

長野駅東口(8:30)出発

- 長野県千曲川流域下水道上流処理区管理事務所(アクアパル千曲)(下車説明)
- 川中島水道管理事務所(下車説明) → 長野市犀川浄水場(下車説明) → 昼食(長野市内)
- 長野駅善光寺口駅前広場整備事業、長野駅周辺第二土地区画整理事業(下車説明) → JR長野駅(15:40)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第653回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 長野県千曲川流域下水道上流処理区終末処理場（アクアパル千曲）…………… 長野市真島町

- 千曲川流域下水道は、生活環境の保全と河川の水質保全を目的として、上流・下流処理区の2処理区で事業を進めている。上流処理区は、長野市南部・千曲市・坂城町を区域とし、現在の処理区域内人口は約18万人、整備面積は約6,200ha、流域内下水道普及率は97.2%である。
- 上流処理場は、ラテン語で水を意味する「アクア」と、英語で“仲間、友達”を意味し、イタリア語では、公園を意味する「パル」から、水と緑に囲まれた自然豊かで、市民に親しまれる施設となるよう「アクアパル千曲」と命名した。
- 平成8年10月の供用開始から順次整備を進め、現在5系列で日最大処理能力62,500 m^3 の設備で運用している。汚泥処理は、濃縮、消化、脱水、焼却の順で減量化を行っている。焼却は、流域下水汚泥処理事業により、隣接する長野市東部浄化センターの脱水ケーキを受入れ集約処理している。
- 下水道事業経営戦略を策定し適正な事業運営及び計画的な施設の機能向上、改築更新、耐震化、エネルギー有効利用等に取り組んでいる。



2. 川中島水道管理事務所…………… 長野市川中島町

- 深さ100mの井戸15本で地下水を汲み上げ、浄水処理を行い水道水としている。浄水能力は最大52,000 m^3 /日、平均浄水量は約27,000 m^3 /日。
- 長野県企業局では、災害時に周囲が断水になっても「そこへ行けば必ず水が飲める」との安心感を地域の方々に持ってもらうための応急給水拠点「安心の蛇口」（全20箇所）を順次設置している。
- 災害時の備え、災害の支援等を目的としたペットボトル「川中島の水（非売品）」も製造している。



3. 長野市犀川浄水場…………… 長野市差出南

- 昭和4年、犀川の伏流水を、新設した夏目ヶ原浄水場で緩速ろ過するため、犀川水源ポンプ場を設置。
- 昭和35年、更なる水需要に対処するため、犀川水源ポンプ場自ら30,000 m^3 /日で急速ろ過を開始し、犀川浄水場となった。
- 昭和49年には犀川上流の大町ダムの建設により、100,000 m^3 /日の貯水権を得た。これにより、現在までの取水能力は、ダム水の一部で小田切ダムより取水している30,800 m^3 /日とその他の伏流水などを合わせると64,220 m^3 /日となり、長野市最大の浄水場である。



4. 長野駅周辺のまちづくり

…………… 長野市栗田周辺

○長野駅善光寺口駅前広場整備事業

- ・北陸新幹線長野金沢間の延伸開業に合わせ、交通結節点としての機能充実、新たなまちの顔として善光寺口駅前広場の再整備を実施。
- ・整備目標として交通結節点としての機能充実、県都の玄関口にふさわしい「長野の顔づくり」、にぎわいを創出する拠点として整備を実施。
- ・デザインコンセプトとして、歴史・伝統と自然を活かした、長野らしい「おもてなしの心」を駅前広場で表現。信都長野の玄関口にふさわしい長野の門を表現した大庇、列柱と、善光寺にゆかりのある如是姫像を据えた中央広場が、来訪者をお迎えし、長野の存在感を全国にアピール。
- ・誰にも優しい歩行者空間の整備として、バスロータリーは雨に濡れず降りや移動できるシェルターを設置し、積雪時の円滑な通行ため、無散水融雪施設（地下水還元式）を埋設。
- ・駅ビルの整備に伴い、善光寺口と東口を連絡する自由通路上に広場の接続部に1箇所、善光寺口広場の接続部に2箇所の上下方向のエスカレーター、さらに1基のエレベーターを設置し、移動の円滑化を図った。



○長野駅周辺第二土地区画整理事業

- ・事業区域は長野駅東口としての立地条件と都市化のポテンシャルの増大等により無秩序な発展が進み、生活環境の低下や、防災上支障をきたしており、円滑で機能的な都市活動と適な都市生活の実現のため、都市機能の高度化、基盤整備の充実を図る必要があった。
- ・事業はJR長野駅の東口に位置する58.2haの地区で、平成5年度から土地区画整理事業に着手し、「長野都心の新しい拠点」としての形成を図り、土地利用の誘導や、広域交通の整備に対応した都市基盤の整備を進め、環境の優れた個性豊かな街づくりを実施。



第653回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には長野市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の4日前まで	宿泊日の3日前 ～前日まで	当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後 及び無連絡不泊
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

令和元年8月27日(火), 28日(水), 29日(木)

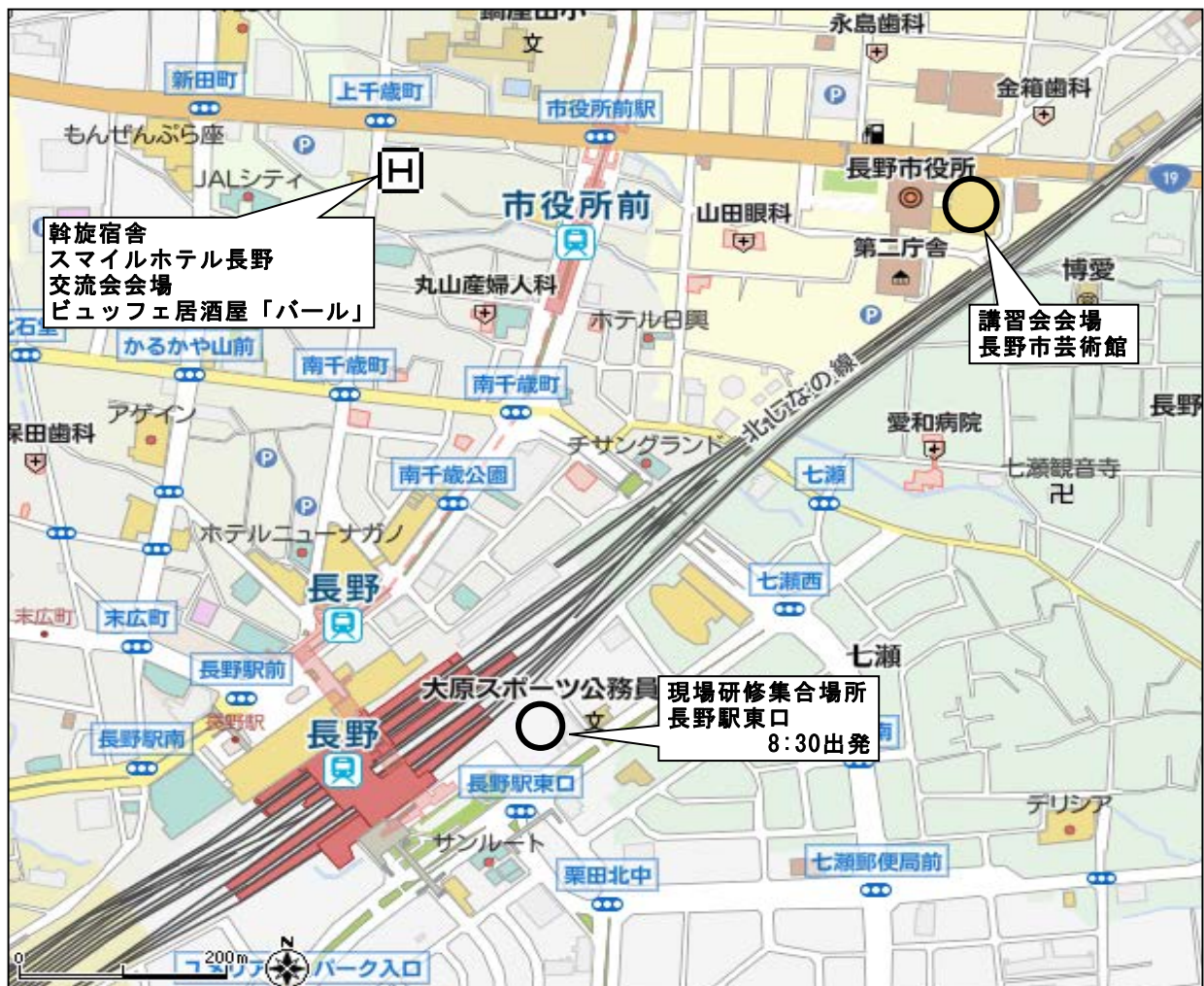
(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
スマイルホテル長野 長野市大字鶴賀上千歳町1177-3 TEL026-226-3211	シングル	40名	6,700円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行㈱より「宿泊案内」が送付されます。

案内図



第653回建設技術講習会に参加の皆様へ！ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時 : 令和元年8月28日(水) 17:45~19:15(予定)
(第653回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所 : ビュッフェ居酒屋 「パール」
(スマイルホテル長野1階)

会費 : 2,000円(講習会受付時に徴収)

※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
 ※この交流会は会費制です。
 ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
 ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
 ※開催場所・時間等が変更になる場合があります。その際は講習会場にてご案内いたします。
 ※服装については特に問いません。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- ・ 名古屋大学減災連携研究センター 准教授 平山 修久 講師
- ・ 国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 企画専門官 吉田 敏章 講師
- ・ 厚生労働省医薬・生活衛生局水道課 課長補佐 池田 大介 講師

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)
 ※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
 TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

2会場となりますので、部門別の欄も必ず記入してください。

令和元年 月 日

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第653回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			部門別		現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		(非会員)	会員	正会員 30歳未満	上水道	下水道			予約日に○を記入して下さい		
									8月27日	28日	29日	
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元及び地区連管内の市町村) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元及び地区連管内の市町村)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」 及び開催地区連合会管内の市町村(政令市除く)に勤務する「正会員」(賛助会員除く) 現場研修料 名×7,900円＝ 円 <div style="text-align: right;">計 円</div>									現場研修の昼食は不要の申し出はできません※			
									宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。			

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までにメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、割引価格(2,000円)で参加の場合、キャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。